

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第180号

2014/01/22配信

\*\*\*\*\*

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 1/16～1/22までの更新情報 -----

---

●製品評価技術基盤機構(NITE)

---

【2014/01/15, 17】

- ・非常勤職員募集のページを更新しました。

→ [http://www.nite.go.jp/gen/saiyou\\_b1.html](http://www.nite.go.jp/gen/saiyou_b1.html)

非常勤職員募集のお知らせを掲載しています。

---

●官報情報

---

【2014/01/21】

- ・厚生労働省告示「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件(厚生労働一)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20140121/20140121h06212/20140121h062120004f.html>

標記告示が掲載された。

---

●経済産業省・厚生労働省・環境省

---

【2014/01/15】

- ・「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第2条第2項各号又は第3項各号のいずれにも該当しないと認められる化学物質その他の同条第5項に規定する評価を行うことが必要と認められないものとして厚生労働大臣、経済産業大臣及び環境大臣が指定する化学物質を定める告示」に追加する

化学物質に対する意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595114002&Mode=0>

1月15日から2月13日までの間、標記の意見募集が行われている。

---

【2014/01/17】

・「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令の一部を改正する政令(案)」に対する意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595114003&Mode=0>

1月17日から2月15日までの間、標記の意見募集が行われている。

エンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカンを化審法の第一種特定化学物質に指定し、これら2物質の製造・輸入・使用を原則として禁止するとともに、ヘキサブロモシクロドデカンが使用されている以下4つの製品を輸入禁止製品に追加するにあたり行われるもの。

- ・ 防炎性能を与えるための処理をした生地
- ・ 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤
- ・ 発泡ポリスチレンビーズ
- ・ 防炎性能を与えるための処理をしたカーテン

---

【2014/01/17】

・ 官報公示名称の誤りについて掲載いたしました。

・ 経済産業省

→ [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/information/140116meisyou.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/information/140116meisyou.pdf)

標記資料が掲載された。

---

● 経済産業省

---

【2014/01/20】

・ 第1回化学物質政策小委員会フロン類等対策ワーキンググループ-議事録

・ 議事録

→ [http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon\\_wg2/pdf/001\\_gijiroku.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon_wg2/pdf/001_gijiroku.pdf)

12月13日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、

- (1) 2012年における産業界の自主行動計画の取組状況について
- (2) 改正フロン法における指定製品等の検討の進め方について

など。

---

【2014/01/21】

・第2回化学物質政策小委員会フロン類等対策ワーキンググループ - 議事要旨、配布資料

・議事要旨

→ [http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon\\_wg/002\\_giji.html](http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon_wg/002_giji.html)

・配布資料

→ [http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon\\_wg/002\\_haifu.html](http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon_wg/002_haifu.html)

1月17日に開催された標記会合の議事要旨、配布資料が掲載された。議題は、

(1) 指針の骨子について

(2) 管理者・充填回収業・情報処理センターの取組の方向性について

など。

---

●厚生労働省

---

【2014/01/14】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる事例について(第8報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000034583.html>

標記資料が掲載された。

---

【2014/01/15】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000034703.html>

1月29日に標記会合が開催される。議題は、

(1) 食品中の農薬等の残留基準設定について

(2) 食品添加物の指定等について

(3) 清涼飲料水等の規格基準の一部改正について

など。また、以下について報告がなされる。

(1) 食品製造におけるHACCPによる工程管理の普及のための検討会の中間取りまとめについて

(2) と畜場法施行規則及び食鳥検査法施行規則の一部改正に係る食品健康影響評価の依頼について

(3) 平成26年度輸入食品監視指導計画(案)について

(4) 食品衛生分科会における審議・報告対象品目の処理状況について  
など。

---

【2014/01/15】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる  
事例について(第9報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000034781.html>

標記資料が掲載された。

---

【2014/01/16】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる  
事例について(第10報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000034915.html>

標記資料が掲載された。

---

【2014/01/16】

・「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱」  
の改正について(平成26年1月10日基発0110第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140116K0010.pdf>

・別添

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140116K0011.pdf>

・参考

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140116K0012.pdf>

標記通知が掲載された。

---

【2014/01/16】

・「廃棄物焼却施設関連作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱」  
の運用に当たり留意すべき事項について(平成26年1月10日基安化発0110第  
1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140116K0020.pdf>

・別添

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140116K0021.pdf>

標記通知が掲載された。

---

【2014/01/16】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬及び動物用医薬品(イソプロチオラン)の残留基準設定)」に関する意見の募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130230&Mode=0>

1月16日から2月14日まで標記の意見募集が行われている。

---

【2014/01/16】

・輸入食品に対する検査命令の実施～コートジボワール産カカオ豆、その加工品～

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000034793.html>

標記お知らせが掲載された。

---

【2014/01/17】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる事例について(第11報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000035051.html>

標記資料が掲載された。

---

【2014/01/21】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬及び飼料添加物(エトキシキン)の残留基準設定)」に関する意見の募集について寄せられた御意見について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130178&Mode=2>

平成25年12月2日から平成25年12月31日にかけて行われた、標記意見募集の結果が掲載された。

---

## ●環境省

---

【2014/01/14】

・平成25年度化学物質の複合影響評価に関する公開シンポジウムの開催に

ついて(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17599>

下記の要領で標記シンポジウムが開催される。

○日時:2月18日(火)13:00~16:40

○場所:東京国際交流館 プラザ平成3階 国際交流会議場  
(東京都江東区青海2-2-1 国際研究交流大学村内)

○発表内容:

- ・ 欧州における混合物毒性評価:最新動向と今後
- ・ 米国環境保護庁における複合影響評価:過去、現在、そして未来
- ・ 水生生物における化学物質の複合毒性-相加・相乗・拮抗作用
- ・ 環境中医薬品・農薬などの複合影響と生物試験
- ・ 環境省報告

など。

---

#### 【2014/01/14】

- ・ 第4回「化学物質と環境に関する政策対話」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17604>

下記の要領で標記シンポジウムが開催される。

○日時:1月31日(金) 14:30~17:30

○場所:KDDIホール

(東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル2階)

○内容:

リスク評価の新たな展開とそれを取り巻く課題について(仮)、など。

---

#### 【2014/01/16】

- ・ 「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の見直しについて」(第4次報告案)に対する意見の募集(パブリックコメント)について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17614>

1月16日から2月14日までの間、標記の意見募集が行われている。トリクロロエチレンの水質環境基準健康項目の基準値の見直しを行うにあたり実施されるもの。

---

#### 【2014/01/16】

- ・ 生態影響に関する化学物質審査規制/試験法セミナーの開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17607>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

〈東京会場〉

○日時:2月10日(月)13:30~16:55

○場所:津田ホール 3階 ホール

(東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24)

○定員:450名

〈大阪会場〉

○日時:2月14日(金)13:30~16:55

○場所:新梅田研修センター

(大阪府大阪市福島区福島6-22-20)

○定員:180名

○内容(東京、大阪会場共に同じ):

(1)化学物質審査規制に関する動向

(2)生態毒性試験及び生態毒性QSARに関する事項

- ・生態毒性に係るOECDテストガイドライン210・211改訂について
- ・生態毒性試験毒性値算出に当たっての統計的な留意点について
- ・生態毒性試験実施にあたっての留意点について
- ・生態毒性QSARモデル「KATE」について

など。

---

【2014/01/20】

・中央環境審議会水環境部会排水規制等専門委員会(第15回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17636>

1月27日に標記会合が開催される。議題は、カドミウムの排水基準等の見直しの検討について(関係団体からの聞き取り調査の実施)(仮)、など。

---

●内閣府食品安全委員会

---

【2014/01/20】

・第500回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(平成25年11月30日~平成25年12月13日収集分)について

→ [http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20140120\\_500sfc.pdf](http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20140120_500sfc.pdf)

標記資料が掲載された。

---

●国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS)

---

【2014/01/16】

- ・食品関連情報ページの「食品安全情報」(隔週刊)からトピックス抜粋(OxyElite Proについて)を掲載しました。

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/chemical/oxyelitepro/oxyelitepro.pdf>

標記資料が掲載された。

---

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

---

【2014/01/15】

- ・農薬抄録及び評価書を更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/index.htm>

標記資料が掲載された。対象物質は、内閣府食品安全委員会等において評価が終了した以下のもの。

- ・シフルフェナミド
- ・フルルプリミドール

---

【2014/01/16】

- ・[メールマガジン]バックナンバーに第517号を掲載しました。

→ [http://www.famic.go.jp/mail\\_magazine/backnumbers/No517.htm](http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No517.htm)

標記情報が更新された。

---

【2014/01/17】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

---

【2014/01/20】

- ・広報誌 新・大きな目・小さな目 35号(2014年新年号)

→ [http://www.famic.go.jp/public\\_relations\\_magazine/kouhoushi/back\\_number/201401-35.pdf](http://www.famic.go.jp/public_relations_magazine/kouhoushi/back_number/201401-35.pdf)

標記資料が掲載された。内容は、食と農のサイエンス～農薬の剤型いろいろ～、など。



---

● 中小企業基盤整備機構

---

【2014/01/17】

- ・ [J-Net21]REACH コラム:改正電池指令の概要

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/140117.html>

標記コラムが掲載された。

---

【2014/01/17】

- ・ [J-Net21]REACH Q. 419:REACH規則でSVHCが追加される場合の、届出までの期間と消費者への情報伝達の期間の相違について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/419.html>

標記Q&Aが掲載された。

---

【2014/01/17】

- ・ [J-Net21]RoHS Q. 407:サプライヤーから供給される資材の不純物の取り扱いについて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/407.html>

標記Q&Aが掲載された。

---

● 欧州化学品庁 (ECHA)

---

【2014/01/15】

- ・ Target met for 5% compliance checks of the 2010 registration dossiers

→

[http://echa.europa.eu/view-article/-/journal\\_content/title/target-met-for-5-percent-compliance-checks-of-the-2010-registration-dossiers](http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/target-met-for-5-percent-compliance-checks-of-the-2010-registration-dossiers)

ECHAは、REACH規則の評価(Evaluation)に基づいて、2010年までに提出された製造輸入量100トン以上の登録物質のドシエの5%に対してコンプライアンスチェックを実施し、69%のドシエに違反箇所が見つかった。

REACH規則では、物質の製造輸入量のトン数帯ごとに少なくとも5%のコンプライアンスチェックを実施することとしている。

---

● 欧州化学物質生態毒性・毒性センター (ECETOC)

---

【2014/01/13】

- New ECETOC report addresses relationship between activity and toxicity for non-polar narcotic chemicals

→

<http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=236&cntnt01dateformat=%25d-%25m-%25Y&cntnt01returnid=76>

ECETOCは、無極性の麻酔薬に関する化学的活性を水生生物の毒性影響の評価に用いる手法を検討した技術レポートを発表した。

---

【2014/01/20】

- New ECETOC report addresses poorly soluble particles and lung overload

→

<http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=237&cntnt01returnid=76>

ECETOCは、溶解度の低い粒子と肺への影響の関係についてまとめたレポートを公開した。

---

## ●米国環境保護庁 (US EPA)

---

【2014/01/03】

- EPA Proposes Updates to Air Standards for Newly Manufactured Woodstoves and Heaters/Updates would make the next generation of woodstoves and heaters significantly cleaner and more efficient

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/e3175e041784cf6485257c550059ca4c!OpenDocument>

米国EPAは、薪を燃料とした各種暖房機器(薪ストーブ、暖炉用インサート、温水暖房装置等)の大気汚染物質排出基準の改正案を公表した。

---

【2014/01/09】

- First Food Uses Registered for Tolfenpyrad

→ <http://www.regulations.gov/#!documentDetail;D=EPA-HQ-OPP-2012-0909-0015>

米国EPAは、商品に残留するTolfenpyrad (CAS:129558-76-5)の残留の許容値に関する規制を制定した。

---

【2014/01/17】

- ・ Updated Notice of Arrival of Pesticides and Devices Form (EPA Form 3540-1)

→ [http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb\\_page/updates/2014/revisedform-3540.html](http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2014/revisedform-3540.html)

米国EPAは、農薬等の貨物を米国に輸入するときに必要なとなる到着通知(NOA)の通知用のフォームを更新した。

---

【2014/01/17】

- ・ RNAi White Paper Published in Advance of January 28 Scientific Advisory Panel Meeting

→ [http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb\\_page/updates/2014/rnai-whitepaper.html](http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2014/rnai-whitepaper.html)

米国EPAは、1月28日の科学諮問委員会に先立って、「RNA阻害農薬：人健康リスク及び生態リスクに関する問題の定式化」と題する白書を公開した。

---

●アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)

---

【2014/01/15】

- ・ ダウンロードページにJAMP AIS・MSDSplus解説書(第3.1版)を掲載いたしました

→ <http://www.jamp-info.com/information/20140115>

標記資料が掲載された。

---

【2014/01/15】

- ・ JAMP MSDSplus, AISツール類と外部リストの改訂のお知らせ

→ <http://www.jamp-info.com/information/20140115j>

標記お知らせが掲載された。

---

●環境展望台：国立環境研究所

---

【2014/01/15】

- ・ 中国、74都市・主要地域の2013年11月の大気質状況を発表

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=12675>

中国環境保護部は1月6日、全国74都市と主要地域における2013年11月の大気質状況を発表した。

---

【2014/01/15】

・アメリカ国立大気研究センター、熱帯西部太平洋の海表面から成層圏までの大気を調査

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=12676>

アメリカ国立大気研究センター(NCAR)は1月7日、今後の地球全体の気候に関し理解を深めるため、熱帯西部太平洋の大気を調査するプロジェクトCONTRASTを開始する。調査対象は、臭素化合物などのオゾン破壊や成層圏の化学的構造を変える等の間接的な影響をおよぼす化学物質。

---

【2014/01/20】

・韓国、PM2.5等の大気汚染への総合的対策について17都市・道と会合へ

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=12704>

韓国環境部(MOE)は1月10日、PM2.5等の大気汚染をめぐる広範な課題を話し合い、市民への迅速かつ正確な情報提供を進めるため、17の都市・道との会合を開催することを発表した。

---

●セミナー情報

---

【2014/01/14】

・【環境省】平成25年度化学物質の複合影響評価に関する公開シンポジウムの開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17599>

下記の要領で標記シンポジウムが開催される。

○日時:2月18日(火)13:00~16:40

○場所:東京国際交流館 プラザ平成3階 国際交流会議場  
(東京都江東区青海2-2-1 国際研究交流大学村内)

○発表内容:

- ・欧州における混合物毒性評価:最新動向と今後
- ・米国環境保護庁における複合影響評価:過去、現在、そして未来
- ・水生生物における化学物質の複合毒性-相加・相乗・拮抗作用
- ・環境中医薬品・農薬などの複合影響と生物試験

・環境省報告  
など。

---

【2014/01/14】

・【環境省】第4回「化学物質と環境に関する政策対話」の開催について  
(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17604>

下記の要領で標記シンポジウムが開催される。

○日時:1月31日(金) 14:30~17:30

○場所:KDDIホール

(東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル2階)

○内容:

リスク評価の新たな展開とそれを取り巻く課題について(仮)、など。

---

【2014/01/16】

・【環境省】生態影響に関する化学物質審査規制/試験法セミナーの開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17607>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

<東京会場>

○日時:2月10日(月)13:30~16:55

○場所:津田ホール 3階 ホール

(東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24)

○定員:450名

<大阪会場>

○日時:2月14日(金)13:30~16:55

○場所:新梅田研修センター

(大阪府大阪市福島区福島6-22-20)

○定員:180名

○内容(東京、大阪会場共に同じ):

(1)化学物質審査規制に関する動向

(2)生態毒性試験及び生態毒性QSARに関する事項

・生態毒性に係るOECDテストガイドライン210・211改訂について

・生態毒性試験毒性値算出に当たっての統計的な留意点について

・生態毒性試験実施にあたっての留意点について

・生態毒性QSARモデル「KATE」について

など。

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして  
配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

配信登録→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_01.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html)

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

[chem-manage@nite.go.jp](mailto:chem-manage@nite.go.jp)

\*\*\*\*\*

・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ [chem-manage@nite.go.jp](mailto:chem-manage@nite.go.jp)

・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム